Q&A 馬路川排水機場のポンプ増設について

永富　靖 議員
YASUSHI NAGATOMI

問 **平成30年第4回の一般質問において市長は、国交省への要望活動の中で、直轄事業では困難であるが、本市としては排水ポンプの増設は欠かせないものであると認識しており、市と国交省が共同で事業実施をすることの是非について協議していくとの回答であった。この度、市長をはじめ理事者各位の熱意が通じ、国交省の直轄事業として馬路川排水機場のポンプ増設が決まり、工事が進められていると聞くが、その工事の概要と完成時期を問う。**

答 先般入札を行い、受注者が決定した旨の報告を受けている。事業概要としては、総工事費が4億3，307万円で、既存施設の北側にポンプピットを増設し毎秒2立方メートルの水中ポンプを1基設置することにより、排水処理能力を毎秒16立方メートルから毎秒18立方メートルに増強するもので、令和3年3月の完成を予定している。

問 **豪雨時の片島川の水を何らかの方法でJR並びに国道2号線を超えて馬路川に送水する方法を問う。**

答 片島ひばりヶ丘地区の浸水対策について、市がひばりヶ丘雨水幹線吐口にゲートポンプの整備をする方向で、国・県などの関係機関と調整していきたい。

馬路川排水機場

コロナ禍の学校教育について

問 **休校の長期化による学習の遅れについて、夏季休暇の短縮と行事の見直しや中止を視野に学習の遅れを取り戻したいとのことであるが、授業時間数の確保はできるかもしれないが、学びの中身・質は大丈夫なのか。**

答 当該学年の学習が履修できるよう再度教育課程の組み直しを行い、児童生徒が着実に学びを積み重ねられるよう指導の充実に努める。

表彰のお知らせ

★★★ 全国市議会議長会議員表彰

去る5月27日書面開催により行われました「全国市議会議長会第96回定期総会」において、左記6名の議員が、特別表彰及び一般表彰を受章されました。

★特別表彰（議員在職25年以上）

柳生　陽一
議員

角田　勝
議員

★一般表彰（議員在職20年以上）

永富　靖
議員

★一般表彰（議員在職10年以上）

赤木　和雄
議員

内匠　勇人
議員

三木　浩一
議員

※この度の表彰においては、名村嘉洋議員、畑山剛一議員も受章対象（10年）でしたが、ご本人より受章を辞退するとの申し出がありました。